

はじめに	3
はじめに	3
アイコンの説明	4
安全にお乗り頂くための情報	5
安全にお乗り頂くための情報	5
法規則	6
正しい使用方法	7
間違った使用方法	7
路面適正表	8
テクニカルデータ	9
開梱	9
車台番号プレート	9
付属品(梱包内容)	10
外形寸法	11
航続可能距離とスペック情報	12
E-スクーターの使用方法	13
コンポーネント識別情報	13
ハンドルバーの操作	14
組み立て	15
運転方法	17
E-スクーターを始動させる	19
E-スクーターを停止させる	20
注意事項	21
ディスプレイの電源を切る	21
E-スクーターの運転	21
機能設定	22
走行モードの設定	22
ナイトモード	23
トラクションモードの選択 (TX2のみ)	24

もくじ

ホーン(警告音)	24
指紋登録	25
指紋登録解除	27
輸送	28
充電	29
トラブルシューティング	30
清掃とメンテナンス	31
E-スクーターの清掃	31
E-スクーターの保管	31
保証とサービス	32
保護者の方への注意事項	32
WEEE宣言について	32
2012/19/UE 訓令	32
一般的な注意事項	33
残留危険物	35
電気的な危険性	36
E-スクーターをご使用になる前に	38
バッテリーと充電器のお手入れ	40
E-スクーターに勝手に手を加えたり、不適切な作業を行わないでください	40
カスタム部品や部品の取り付けに関する注意事項	41
このE-スクーターに乗れる人は？	41
転倒してしまった時	42
ファンティック製品の保証について	43
保証内容	43
効力	44
除外項目	45
欧州地域以外の保証について	45
訴訟等について	45
保証登録用書類	46

はじめに

お客様各位

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この E-スクーターは、最高品質の素材と部品を使用し、適用されるすべての規格に準拠して製造されています。

E-スクーターをお使いになる前に、このユーザー・メンテナンス冊子の内容をよくお読みになり、ご理解いただくようお願い申し上げます。



この冊子は大切に保管してください。

モータリスト合同会社
MOTORISTS LLC,
〒144-0055
東京都大田区仲六郷2-41-8
TEL:03-3731-2388
FAX:03-3731-2389
MAIL:info@motorists.jp
HP:motorists.jp

記号の説明

この取扱説明書では、重要な情報や指示を示すために、一連の記号を使用しています。
これらの記号が表す意味は下記の通りです。

-  危険:このマークは、事故の危険性があり、その結果、
人身事故や損害(自分自身と第三者の両方)が発生する可能性があることを示します。

-  注意:この表示は、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、
および物的損害の発生が想定されることを示します。

-  注意:この記号は、E-スクーター を最大限に活用するための重要な情報を強調するものです。

安全にお乗り頂くための情報

このユーザーマニュアルには、E-スクーターに慣れ、その主な構成部品と技術を知り、正しく安全に使用するための情報が記載されています。

- 小冊子に記載されている、安全に関する手引書をよくお読みください。手引書を理解し遵守することで、あなた自身や第三者、動物、財産への事故の危険性を防ぎ、環境に配慮した形でE-スクーターを使用することができます。E-スクーターを他の人に譲渡する場合は、このユーザーメンテナンス小冊子と一緒に渡してください。本書、EC 適合宣言書、保証書などの書類は、E-スクーター に不可欠なものであり、E-スクーターを保有している間は継続して保管する必要があります。E-スクーターが売却または譲渡された場合は、新しいユーザーに必ずこの書類を渡してください。この文書を紛失または破損した場合は、販売者に新しいコピーを請求してください。E-スクーターを回収する際には、販売店が保証登録用書類に必要事項を記入していることを確認してください。また、納品書に記載されているすべての書類のコピーを受け取っていることを確認してください。忘れ物や記入漏れがある場合は、販売店にご連絡ください。すべての書類を受け取り、この冊子をよく読んでからE-スクーター を使用してください。

法規則

-  「路面適性表」を参照して、お使いのE-スクーターが使用する路面状況に適しているかどうかを確認してください。
-  E-スクーターは、本来の目的以外には使用しないでください。
-  自転車、電動アシスト自転車、E-スクーターの使用に関する、道路交通法の規則を厳守してください。
-  必ずヘルメットを着用してください(2022年8月現在)。
-  道路交通法で定められた法定速度を厳守してください。
-  二名以上での乗車は厳禁です。
-  歩道などの、自転車の走行が望ましくない場所を走るとは絶対にしないでください。
-  原動機付自転車として、公共の道路(自動車専用レーン)のみ走行すること(2022年8月現在)。
※公道を走行するには保安基準に適合させる必要があります。

正しい使用方法

-  E-スクーターを使用する際は、「路面適性表」を参照し、適した路面状況下で使用するよう to してください。
-  E-スクーターの本来の目的以外の使用は、危険走行や転倒、事故につながる恐れがあります。またそれらの不適切な使用が、バッテリーパック内でショートを起こし火災の原因となる危険性がありますのでご注意ください。
-  E-スクーターの使用は、このユーザーマニュアルおよびメンテナンスマニュアルに記載されているとおりに、従って行うようにしてください。

間違った使用方法

-  本書の「正しい使用方法」の項をよくお読みください。
-  本書に記載されている操作内容は、お客様ご自身で行っていただくものです。

路面適正表

路面状況	道路の構成	TX1 (250W)	TX2 (500W)
公共の道路	アスファルト	√※1	√※1
公共の道路以外		√	√
公共の通路	砂・砂利・土・その他	X	X
未舗装の公共通路		X	X
歩行者用エリア	舗装・石畳・その他	X	X
オフロード		X	X
舗装された観光道路	緩い勾配、または中程度の傾斜や平坦な地形	√※2	√※2
未舗装の観光道路	木の根や突起物などが露出している地形	X	X
スポーツライド	フリーライド、ダウンヒル、BMX、 ダート向けに設計された地形	X	X
下り坂	適切に設定されたコースで非常に急な下り坂を走行	X	X
フリーライド	U競技用のコースを含め、変化にとんだ自然地形を、 ハイスピードで下降	X	X

√- 使用可能

X- 使用不可能

※1 公道を走行する場合は、①運転免許が必要であること、②本車両を道路交通法第62条、道路運送車両法第44条第3章に基づいて、国土交通省令で定める保安上又は公害防止その他の環境保全上の技術基準(いわゆる「保安基準」)に適合させる必要があること、③自動車損害賠償責任保険への加入義務があること、その他道路交通法の規定を遵守する義務があります。(2022年8月現在)

※2 公道ではない私道の場合に限る

開梱

E-スクーターは、機械的および外観的に破損や損傷のないように、梱包材で保護され出荷されています。梱包材を慎重に取り外し、現地で適用される規制に従って廃棄してください。



梱包材 (ビニール袋、ポリスチレン、ストラップなど) は、お子様の手の届くところに置かないでください。



オンラインシステムでご注文いただいた場合、保証に基づいてキャンセルの権利を行使するために必要なので、E-スクーターの梱包を保管されることをお勧めします。

車台番号プレート

各 E-スクーターには、フットレストの下に識別プレートが、取り付けられています。

サービスの依頼や、スペアパーツ注文の際には、プレートに記載されたシリアル番号をお伝えください。



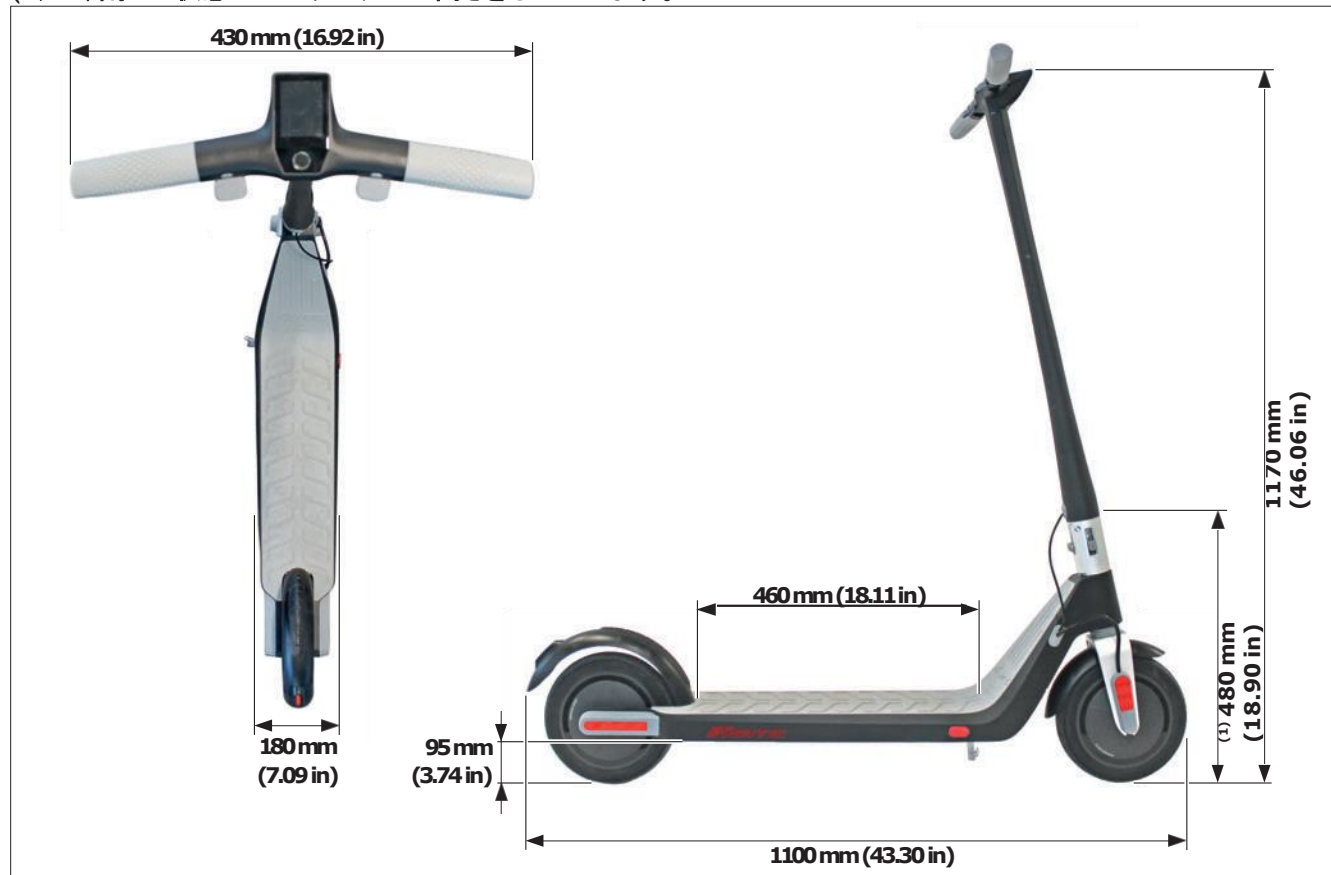


E-スクーターの梱包には、以下の部品と付属品が含まれています。

1. E-スクーター本体
2. ハンドルバー
3. 充電器
4. 電源ケーブル
5. ハンドルバー固定用ネジ
6. ユーザー・メンテナンスブック

外形寸法

(1)は、閉じた状態のE-スクーターの高さを示しています。



航続可能距離とスペック情報

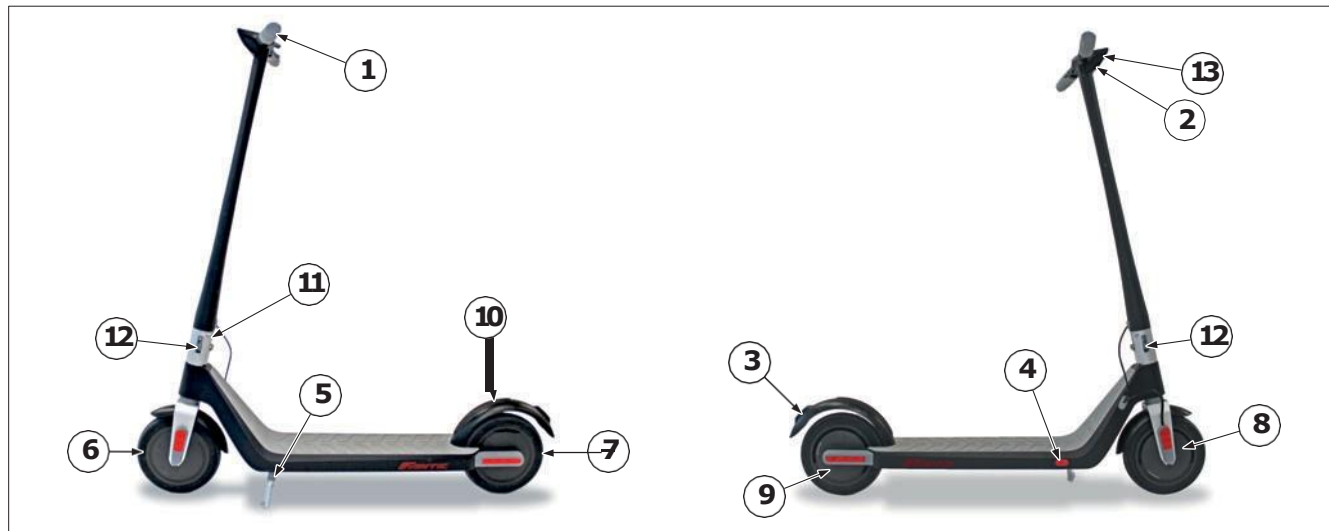
	TX1 (250W)	TX2 (500W)
自律性	25 km (15.53 mi) ⁽²⁾	20 km (12.43 mi) ⁽²⁾
最大出力	250 Watt	500 Watt
最高速度	25 km/h (15.5 mph)	25 km/h (15.5 mph)
シート数	1	1
最低乗車年齢	(3)	(3)
最低乗車身長	120 cm (3.94 ft)	120 cm (3.94 ft)
最大許容荷重(体重)	100 kg (220.5 lb)	100 kg (220.5 lb)
最大許容道路勾配	17% (10 度)	21% (12 度)
バッテリー	リチウムイオン, 28.8 Vdc, 369 Wh	リチウムイオン, 28.8 Vdc, 369 Wh
動作温度	-10°C - +40°C (14°F - 104°F)	-10°C - +40°C (14°F - 104°F)
トラクション	リア (シングルモーター)	フロント + リア (デュアルモーター)
折り畳み式E-スクーターの寸法 (L x P x A)	1100 x 180 x 480 mm (43.3 x 7.1 x 18.9 in)	1100 x 180 x 480 mm (43.3 x 7.1 x 18.9 in)
スクーター重量	12.9 kg (28.4 lb)	14.2 kg (31.3 lb)
耐水性能	IP54	IP54

① バッテリーの持続時間は、使用状況やE-スクーターの年式によって大きく変化します。

(2) この値は、ドライバーの体重を75kgm、平均走行速度を15km/hに設定した場合のものです。

(3) E-スクーターをご使用になる、お住いの地域の法規に従ってください。

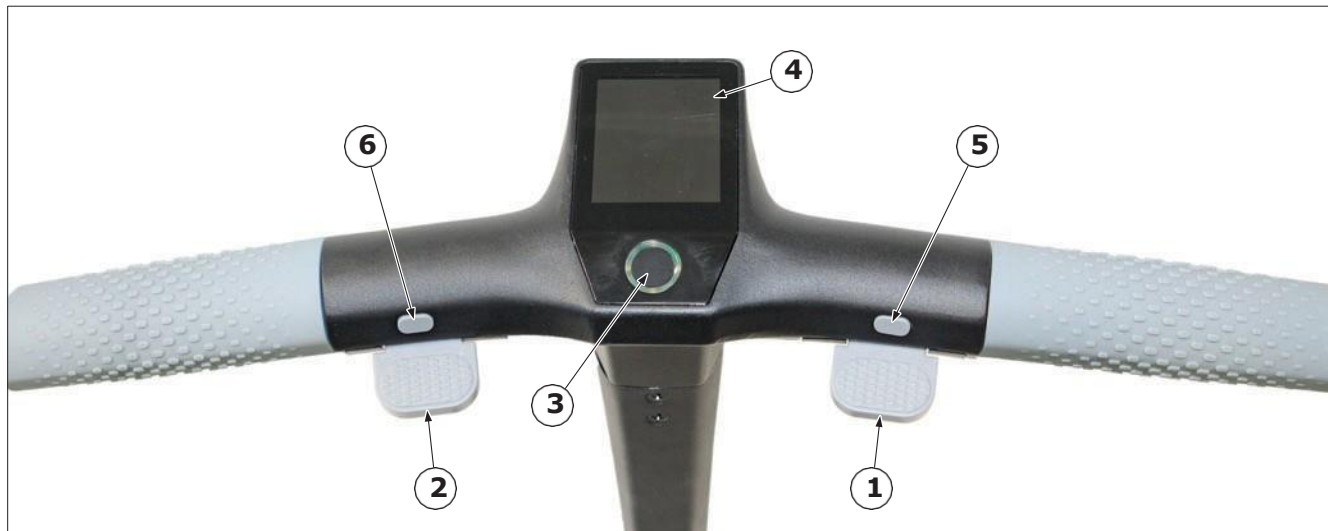
コンポーネント識別情報



- 1. ハンドルバー
- 2. フロントライト
- 3. リアライト
- 4. 充電用ソケット
- 5. サイドキックスタンド
- 6. フロントホイール
- 7. リアホイール
- 8. フロントモーター(デュアルモーター仕様:TX-2のみ)

- 9. リアモーター
- 10. リアフットブレーキ
- 11. 折り畳み部分
- 12. フック解除ボタン
- 13. ホーン(警告音)

ハンドルバーの操作



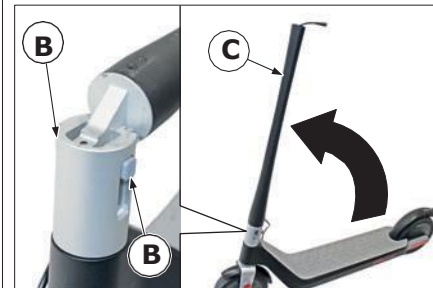
1. アクセルレバー
2. 電子ブレーキレバー
3. 指紋認証ボタン(ディスプレイコントロール)
4. 表示画面
5. モードボタン
6. ホーン(警告音)ボタン

組み立て

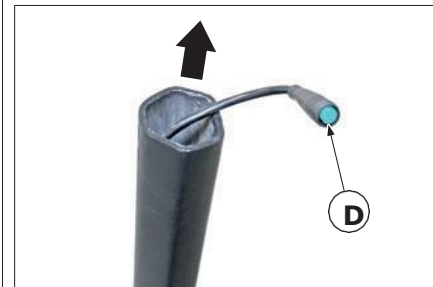
E-スクーターを使用する前に、ハンドルバーをE-スクーターのステムに取り付ける必要があります。以下の手順に従ってください。E-スクーターのサイドキックスタンド「A」を開き、垂直の位置に置きます。



-リリースボタン "B "を押しながら、ステム "C "を持ち上げます。
「C」 を完全に持ち上げ、ステムを“B”の位置にロックします。



-ハンドルバーステムの上部凹部にあるディスプレイ接続ソケット「D」を外します。



E-スクーターの使用方法

- ハンドルバー「E」を取り、ディスプレイコネクター「F」をソケット「D」に接続します。

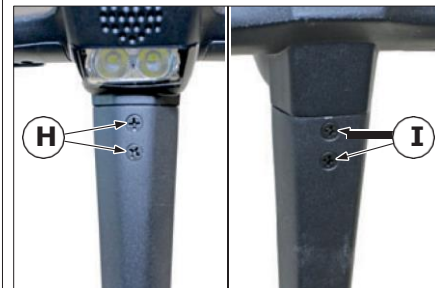
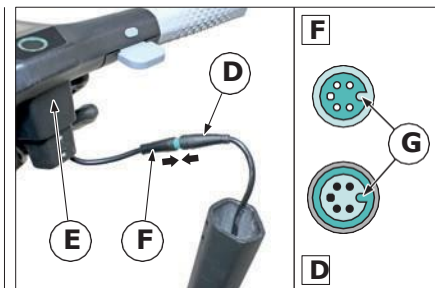
⚠ コネクタの取り付け方向と方向切り欠き "G" に注意してください。

- ハンドルバーをステムの凹部に差し込みます。

⚠ ディスプレイの配線をハンドルステムの凹部に挿入する際は、デバイスの配線やコネクターが折れたりつぶれたりしないよう、十分注意してください。

⚠ 機器の配線やコネクターを断線させないために、ハンドルを引っ張ったり落としたりしないでください。

- ステムとハンドルバーの穴が合っていることを確認してください。
- 同梱の固定用ネジでハンドルバーを固定します: フロント側にネジ "H" を2個、リア側にネジ "I" を2個。



組み立て後、指紋認証ボタン「J」を3秒以上長押しして、E-スクーターが正しく機能することを確認してください。



運転方法

E-スクーターの開梱

- ⚠ E-スクーターを開く前に、サイドキックスタンドを開き、地面に置いてください。
- 開口部フックのリリースボタンを押し下げます。



- ハンドルが完全にロックされるまで、ハンドルを直立姿勢に持ち上げます。



E-スクーターの閉じ方

- 開口部フックのリリースボタンを押し下げます。



- ハンドルシステムが完全にロックされるまで、ハンドルシステムをデッキ側に倒して、E-スクーターを閉じます。



① ディスプレイをオンにする

指紋認証ボタンを3秒以上押し続け、信号音(短いビープ音2回)が聞こえるまで待ちます。

3分間操作しないと、自動的にディスプレイの電源が切れ、信号音(長いビープ音)が鳴ります。



ディスプレイをオフにする

指紋認証ボタンを3秒以上押し続けると、信号音(長いビープ音)が鳴ります。



E-スクーターを始動させる

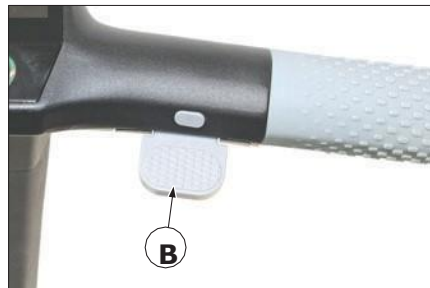
① E-スクーターを使用する前に、適切なヘルメットと適したプロテクターを着用することをお勧めします。

- E-スクーターを開く。
- デバイスの電源を入れ、充電レベル「A」を確認します。

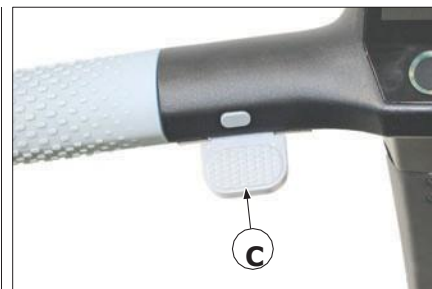


- 片足をデッキに、もう片方の足を地面につけます。
- 地面につけた足を軽く蹴り、E-スクーターを軽く押しながら、アクセルボタン「B」を軽く押し下げてください。

⚠ 電動モーターは、最低時速5km以上の押し出し速度からしか作動しません。

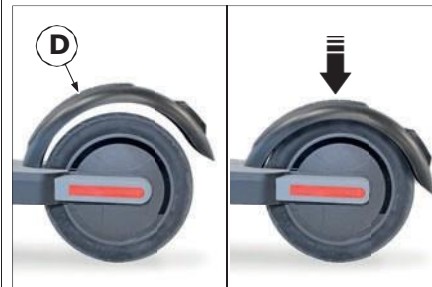


- ⚠ - E-スクーターが動き出したら、両足をデッキに乗せます。
- E-スクーターの速度を徐々に落とすには、アクセルレバーを離すだけです。



E-スクーターを停止させる

- より緩やかなブレーキをかけるには、片足を動かし、リアマッドガードの上にあるフットブレーキ "D" を押してください。
- より強くブレーキをかけるには、ブレーキレバー "C" を軽く押します。



- ⚠ 曲がるときや方向を変えるときは、ハンドルを左右に少し傾けて静かに回してください。



注意事項

-  電子スクーターで走行するときは、障害物に注意してください。
-  高速で急な方向転換しないでください。
-  下り坂での加速は避けてください。
-  走行中は、必ずE-スクーターのハンドルにしっかりと手を添えて乗車してください。
-  デッキの中心に足を置くようにし、バランスをとりながら乗ってください。
-  転倒や滑落を防ぐために、デッキから身を乗り出したり、荷重のバランスを崩したりしないようにしましょう。
-  E-スクーターのデッキには、人や動物、物を絶対に乗せないでください。
-  公共の場では、許可された場所以外のスペースにE-スクーターを駐車しないでください。
-  常に交通ルールを遵守してください。

機能設定

走行モードの設定

E-スクーターには、3段階の電動アシストモードがあります。

- ① レベル1
最大時速6kmまで加速することができます。

レベル2
標準モードで、時速20kmまで加速できます。

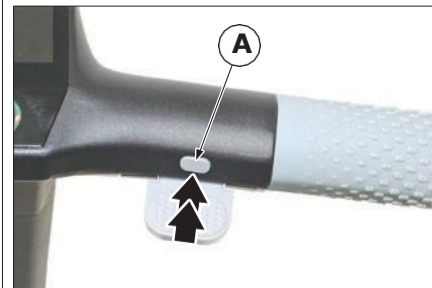
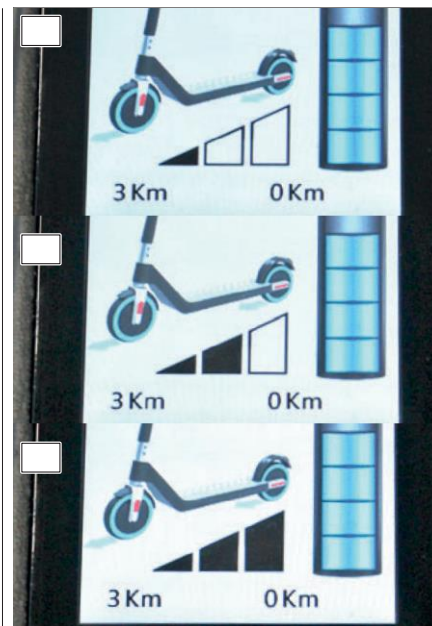
レベル3
「ブースト」モードでは、時速25kmまで加速可能です。

- ① ブーストモードでは、E-スクーターの加速時のレスポンスが大幅に向上します。

⚠ ブーストモードは、より多くのバッテリーを消費します。

- ① E-スクーターのアシストモードレベルを選択するには、ハンドルバーの右側にあるモードボタン「A」を素早く2回押してください。

選択するたびに、ディスプレイから信号音(短いピープ音)が鳴ります。



ナイトモード

🚫 暗くなってきたら必ずナイトモードをオンにしてください。

ナイトモードを起動すると：

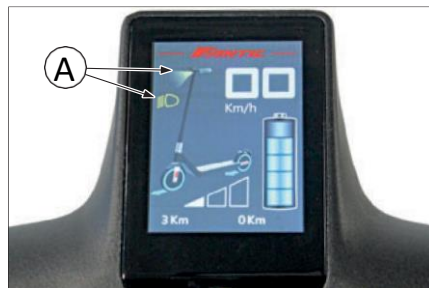
- ・フロントライトが点灯します。
- ・リアライトが点灯します。
- ・カラーコントラストとディスプレイ照明の色が変わります。

A: ディスプレイのライトインジケータが点灯します。

B: ボード下のライトビームのスイッチが点灯します。

ナイトモードを起動するには、ディスプレイ上の指紋認証ボタン「C」を1回タップします。

ナイトモードを解除し、標準に戻すには「C」を1回タップします。



トラクションモードの選択(TX-2のみ)

- ① このモードは、2つの電気モーターを搭載した「デュアルドライブ」モデルのみ選択可能です。

2つの走行モードを選択することが可能です。

二輪駆動「A」、E-スクーターの前輪と後輪の両方で駆動(標準設定)。

後輪駆動「B」:E-スクーターの後輪駆動のみ。

ディスプレイ上の指紋認証ボタン「C」をダブルタップして、ドライブモードを選択します。

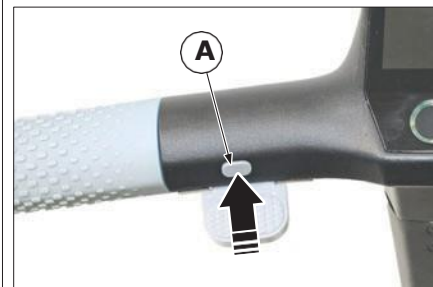
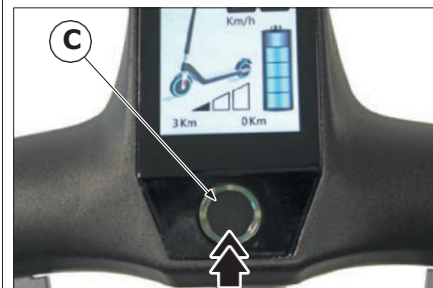
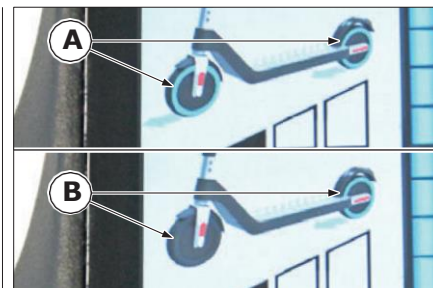
ディスプレイはモードごとに異なるビープ音を発します。

後輪駆動の場合、短いビープ音が1回鳴ります。

二輪駆動の場合は、短いビープ音が2回鳴ります。

ホーン(警告音)

ホーン(警告音)を使用するには、E-スクーターのハンドル左側にあるホーン(警告音)ボタン「A」を長押ししてください。



指紋登録

E-スクーターは、ディスプレイ上の指紋リーダー「A」によって、不正なアクセスから保護するシステムを備えています。

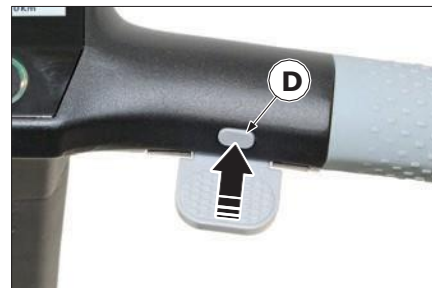
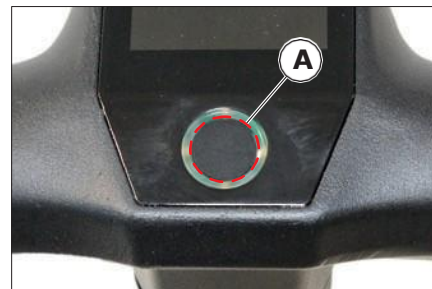
① 最大8人の指紋を登録することができます。

① 指紋の登録は必須ではありません。

① E-スクーターの基本設定には、使用上の制限はありません。

1つ(または複数)の指紋を登録する場合は、次のように操作してください。
ディスプレイのスイッチを入れる。

アクセルレバー "B" とブレーキレバー "C" を同時に押し続け、離さない。



- モードボタン "D" とレバーを同時に5秒以上押し続ける。

- 指紋認証ボタン「E」のイルミネーションリングの色が「青」に変わります。
- レバーとモードボタンを離す。



- 指紋登録をする同じ指で指紋認証ボタンを5回連続で押して、指紋をスキャンします。



指紋を読み取るたびに、指紋認証ボタンのイルミネーションリングの色が一瞬「緑」に変化します。

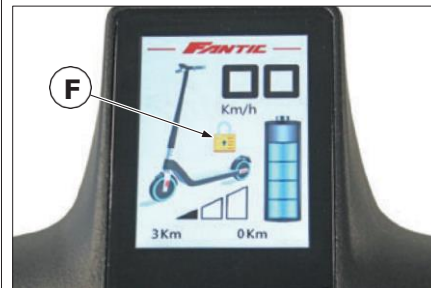


- ディスプレイの電源を切り、再度入れる。



登録された指紋が1つ以上ある場合、電源を入れるとディスプレイに南京錠のマーク「F」が表示されます。

- 手順終了後、E-スクーターを使用するには、指紋ボタンを数秒間長押しする必要があります。
- 検出された指紋が登録されているものであれば、南京錠マーク「F」が消え、E-スクーターが使用できるようになります。



- ① ディスプレイの電源を入れる際に、登録された指紋であれば、ただちにロックは解除されます。
- ① 登録した指紋を使用する必要はありません。
登録した指紋でディスプレイをオン／オフする必要はありません。

指紋登録解除

⚠ この手順は、E-スクーターの使用を許可されたユーザーだけが行うことができます。

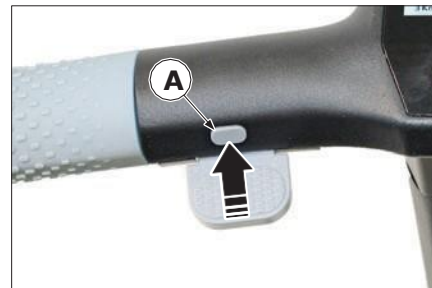
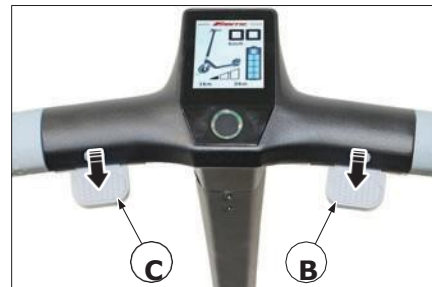
⚠ 指紋削除すると、登録したすべての指紋は削除されます。

本機に登録された指紋を削除するには、次のように操作します。
ディスプレイをオンにします。

E-スクーターの機能をアンロックします(ディスプレイに南京錠のシンボルが表示されなくなったことを確認します)。

アクセルレバー「B」とブレーキレバー「C」を同時に押し、指紋が消えるまで長押ししてください。

ホーン(警告音)ボタン「A」とレバーを同時に、5秒間押し続けてください。



- 指紋認証ボタンのイルミネーションリングの色が変わり、しばらくの間「青色」になります。
- ディスプレイのスイッチを切り、もう一度入れてください。

⚠ ディスプレイに南京錠のマークが再び表示されないことを確認する。

輸送

⚠ E-スクーターを輸送する前に、ディスプレイのスイッチが、オフになっていることを確認してください。

⚠ E-スクーターを閉じ、サイドキックスタンドも閉じていることを確認します。

E-スクーターは必ず片手(図 "1")または両手(図 "2")でハンドルバーステムを持ち、持ち運んでください。



充電

E-スクーターのバッテリーを充電するには、デバイスのデッキの右側にある保護カバー "A" を開きます。

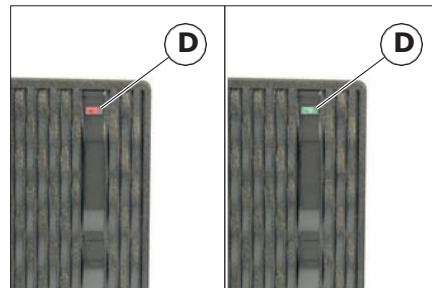
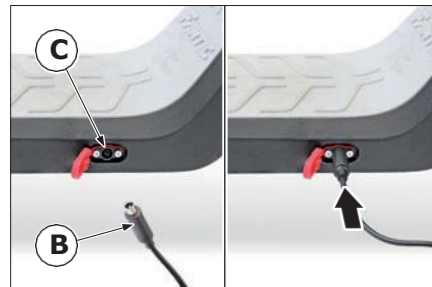
充電器のプラグ "B" を充電ソケット "C" に差し込む。

⚠ 付属の充電器以外は使用しないでください。

⚠ 充電が始まると、E-スクーターのディスプレイが消え、使用できなくなります。

充電中は充電器LED "D" が赤色に点灯します。

充電が完了すると、LEDが緑色に点灯します。



トラブルシューティング

 ディスプレイに「△」マークが表示された場合は、エラーが検出されたことを示します。

 エラーが発生した部品やコマンドに対応する位置に「△」マークが表示されます。

 エラーが検出された場合は、E-スクーターの使用を中止し、販売店または正規代理店に連絡してください。

ディスプレイに表示されるエラーコードを以下の表で確認し、必要に応じて関連する代理店に報告してください。

エラーコード	エラーの内容
E1	スロットルエラー
E2	ブレーキエラー
E3	モーター(ホール)異常
E4	機器のシリアルポートエラー
E5	コントローラーのハードウェアエラー(MOS/オペアンプ)
E6	モータ位相損失エラー
E7	電圧低下エラー
E8	過電圧エラー

E-スクーターの清掃

以下の手順で進めます：

E-スクーターのディスプレイをオフにします。

繊細なウォータージェットを使用して、汚れ(土、小石、砂、草など)を可能な限り除去します。

E-スクーターが乾燥するのを待ちます。

E-スクーターのすべての表面に適切な洗剤を吹き付けます。

E-スクーターの各部を優しく水を噴射して十分にすすぎます。

この段階では、スポンジや布を使用することもできます。

E-スクーターを乾燥させます。

E-スクーターの保管



E-スクーターを使用しないときは、密閉された乾燥した涼しい場所に保管してください。



E-スクーターの部品やバッテリーの劣化を防ぐため、屋外に長時間駐輪しないでください。



E-スクーターを開いた状態または閉じた状態で、車輪とサイドキックスタンドの上にある平らな面に保管してください。



E-スクーターは、周囲温度が-10° C～+50° Cの室内にのみ保管してください。



ラジエーター、ヒーター、ストーブなどの熱源にE-スクーターを近付けないでください。

保護者の方への注意事項

親または法定保護者は、お子様の行動と安全、およびE-スクーターの安全状態と運転者の体格への配慮、の両方について責任を負うものとします。



このE-スクーターは、お子様の使用には適していません。

WEEE宣言について



2012/19/EU訓令

製品および関連文書に表示されているWEEEマークは、製品寿命が尽きたときに通常の家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示すものです。

廃棄物の不適切な処理による健康被害や環境破壊を避けるため、本製品を他の種類の廃棄物と分別し、リサイクル可能な材料の持続可能な再利用を促進するために、責任を持ってリサイクルすることが求められます。

個人ユーザーは、この種の製品のリサイクルについて必要なすべての情報を、製品を購入した業者または関連する地方自治体に問い合わせることをお勧めします。

商用ユーザーの方は、購入先にお問い合わせの上、販売契約書に記載されている条件をご確認ください。

本製品は、他の商業廃棄物と一緒に廃棄しないでください。

一般的な注意事項

-  高速走行時の運転やブレーキを安全にコントロールできる方のみ、E-スクーターをご使用ください。
-  E-スクーターを使用する際はヘルメットを着用してください(2022年8月現在)。
-  気をつけて乗ってください。
-  酒気を帯びている状態で運転しないでください。
-  突然の危険な状況に遭遇しても困らないように、常にE-スクーターを完全にコントロールできるように運転してください。
-  ウェットコンディションでは、ブレーキ効率が低下し、制動距離が長くなります。
-  E-スクーターを使用する際は、運転の妨げにならず、視界を妨げない適切な服装のみを着用する必要があります。
-  夜間や視界の悪いところを走行するときは、反射バンド付きの衣服を着用し、ライトを点灯してください(装着されている場合)。
-  服装やリュックサックの種類によっては、動きが制限される場合があります。
-  E-スクーターのデッキには、人や動物、物を絶対に乗せないでください。
-  ハイヒールを履いたまま自転車に乗ることは、絶対におやめください。
-  落下の危険性、不意の始動による事故の危険性。

保証とサービス

-  実際ご使用されるときにのみ、デッキに足を乗せるようにしてください。
-  落下の危険性、不意の動きによる事故の危険性。
-  運転は慎重に行い、常に推奨メンテナンス間隔を守り、不具合が発生した場合は直ちに販売店にご連絡ください。
-  他の要因に加えて、ライダーの安全性は、走行速度や走行条件にも左右されます。
高速での走行は走行条件に悪影響を及ぼし、転倒や事故の危険性が高まります。路面の損傷、障害物、段差、縁石などの要因に留意することが重要です。これらの要素がある場所では、ゆっくりと慎重に走行してください。
-  ホイールユニットが稼働中は、手などを負傷することがあります。走行中は、手などを車輪に近づけないようにしてください。走行中は、他の人(子供や大人)の手や体の一部がホイールユニットに触れないようにしてください。
-  ブレーキペダルと後輪の間に指を挟まないように注意してください。
-  負荷がかかると、E-スクーターの走行挙動が悪化し、制動距離が長くなります。
-  E-スクーターに過負荷をかけると、部品の一部が壊れたり、損傷したりすることもあります。
これは、危険な走行状況、転倒、事故につながる可能性があります。
最大許容荷重 (100 kg - 220.5 lb) を超えないようにしてください。

残留危険物

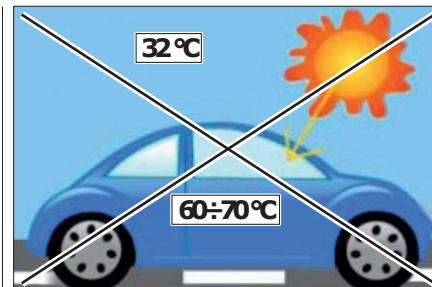


火災の危険性

E-スクーターの不適切な使用や高温環境での保管は、バッテリーパックの内部短絡を引き起こし、その結果、火災が発生する可能性があります。

駐車する際は日陰に駐車し、周囲温度が50° C以下に保たれていることを確認してください。

- バッテリーパックから炎や煙が出た場合は、直ちにE-スクーターを停止し、消火器がある場合は消火してください。
- 近くの物に燃え移るおそれがある場合は、すぐに消防署に連絡してください。



電氣的な危険性

規格外、破損、欠陥のあるバッテリー充電器や電気ケーブルを使用すると、電気ショックによる致命的な破損が発生する可能性があります。

必ず自転車に付属の充電器を使用してください。

バッテリーパックやバッテリーチャージャーを分解しないでください。

E-スクーターと充電器は、子供や動物に近づけないでください。

バッテリーチャージャーが水やその他の液体に触れないようにしてください。

バッテリーパックやバッテリーチャージャーを直射日光や熱源（ヒーター、ストーブなど）にさらされる場所に放置しないでください。

バッテリーチャージャーやバッテリーが損傷している場合は、絶対に使用しないでください。

ケーブルの絶縁部やプラグコネクタが破損している場合は、絶対に使用しないでください。この場合、プラグは絶縁された部分のみを持ってください。

一般的な危険性

E-スクーターの可動部（車輪など）に手や足など体の一部を近づけないでください。ケガの危険性があります。

雨、雪、滑りやすい路面の場合は、速度を落とし、他のE-スクーターとの車間距離を広く取ってください。

水たまりの中を走行しないでください。バッテリーコンパートメントに水が入ると、ショートや修復不可能な損傷を引き起こす可能性があります。

① E-スクーターをお使いになる前に、この冊子をよくお読みください。

納品前に、販売店が必要事項を試験検査票に完全に記入していることを確認してください(小売販売のみ)。

- この冊子に記載されているとおりに、E-スクーターを正しく組み立ててください。
- バッテリーパックを完全に充電します("充電"の項を参照)。
- ダッシュボードの登録手順を実施します(「指名登録」の項を参照)。
- ブレーキシステムが正しく作動するか点検してください。
- ライト類が正しく作動することを確認します。
- すべての固定ネジが適切に締め付けられていることを目視で確認します。
- ホイールの横方向と縦方向のセンタリングを点検します。
- ハンドルバーが適切なネジで固定されていることを確認します。
- ヒンジが正しく動作することを確認します。

以下の目的で、数回の試乗を行うことをお勧めします。

- E-スクーターの全体的な操作性を確認する。
- ブレーキの作動具合を確認する。
- E-スクーターの特性をよく理解すること。

E-スクーターをご使用になる前に



安全に運用されていないE-スクーターは、危険な走行状態や転倒、事故につながる可能性があります。

毎回の使用前に:

E-スクーターが正しく安全に動作することを確認します。E-スクーターから離れている間に、倒されたり他の人に扱われたりした形跡がないか確認・点検してください。



E-スクーターの構成部品(特にハンドルバーとステアリングコントロール)の目視点検を行い、何らかの不具合を発見した場合は、直ちに販売店に連絡してください。

疑わしい場合は、写真を数枚撮っておくと、後日、より容易に認識することができます。

次の部分を点検してください。

タイヤの損傷や異物混入。

ハンドルステムの折りたたみシステムの摩耗状態。

リアフットブレーキの機能性と摩耗状態。

ライト、マッドガード、その他のアクセサリ（装着されている場合）。

ハンドルバーマウントと固定ネジの締め具合。

ブレーキ効率。



E-スクーターをご使用する際には、必ずヘルメットの着用をしてください(2022年8月現在)。

自転車の点検中に不具合を発見した場合は、直ちに販売店にお知らせください。軽微な不具合で、この取扱説明書に修理方法が記載されているものであれば、外部の手を借りずに修理することが可能です。



修理の手順が記載されていない場合は、独自に修理できないことを意味しますので、直ちに販売店にご連絡ください。また、修理しても期待した結果が得られなかった場合は、販売店にご連絡ください。

指や腕にけがをする危険性、事故の危険性があります。チェック操作の結果、E-スクーターが不用意に始動することがあります。各チェック作業の前に、E-スクーターのスイッチが切れていることを確認します。取り付けネジが正しく締められていることを目視で確認します。



E-スクーターの各部に切り欠き、割れ、深いひび割れ、その他の機械的損傷がないかを目視で確認します。不具合を発見した場合は、販売店にご連絡ください。

バッテリーと充電器のお手入れ



リチウム電池を不適切に使用すると、火災、爆発、化学物質の危険性があります。

自転車に付属の充電器は、リチウムイオン電池の充電にのみ使用してください。鉛電池、リチウム電池、アキュムレータの充電には使用しないでください。

バッテリーが熱いうちは充電しないでください。バッテリー室(デッキ下)は常温に戻してから充電してください。

バッテリーとE-スクーターのデッキが過熱した場合は、直ちに充電を中止してください。

充電器を水やその他の液体と接触させないでください。万が一接触してしまった場合は、使用せずに販売店に点検を依頼してください。

E-スクーターを炎天下に駐車しないでください: バッテリーが高温になり、保護機能が作動することがあります。



E-スクーターに勝手に手を加えたり、不適切な作業を行わないでください。

- 不適切な作業により起こった間違いは、E-スクーターの損傷につながり、その安全な操作に影響を与える可能性があります。これは、危険な走行状況、転倒、事故につながる可能性があります。

- ライダーは、この冊子に記載されている操作以外を不要に行わないでください。

- E-スクーターの個々のコンポーネントの特性を変更することは許可されていません。

- その他の操作は、販売店または専門の技術者のみが行うことができます。

カスタム部品や部品の取り付けに関する注意事項



承認されていないアクセサリやコンポーネントをE-スクーターに追加すると、E-スクーターに損傷を与え、その安全な運用が損なわれる可能性があります。これは、危険な走行状況、転倒、事故につながる可能性があります。

E-スクーターに自分でアクセサリや機器を追加したり、改造したりしないでください。

改造する場合は、必ず専門の販売店と一緒にアクセサリやコンポーネントを選択してください。

アクセサリとそれに伴う重量増加については、常にE-スクーターの最大許容重量を考慮してください。

このE-スクーターに乗れる人は？

E-スクーターのライダー：

- 使用する場所で施行されている法令をよく確認してください。
- E-スクーターの運転ができること、すなわち、E-スクーターの使用方法に関する基本的な知識と、運転および操作に必要なバランス感覚を有している必要があります。
- 静止しているとき、E-スクーターに安全に乗り降りできること。
- E-スクーターに適した体格であり、許容される最大荷重を超えてはいけません。
- 特に公道や道路でE-スクーターに乗ることを希望する場合は、道路交通の流れに乗ることができる身体的、精神的能力を備えていなければなりません。
- 長時間にわたって高速走行が可能なため、少なくとも2時間はE-スクーターを安全にコントロールするために必要な体力を有していること。



E-スクーターは、体の弱さや体力のなさを補うものではありません。

転倒したとき

転倒や事故の後、E-スクーターを再び使用する前に、直ちに販売店に連絡し、点検を受けてください。

転倒や事故の後には、「最初に使用するとき」の章に記載されている点検を実施してください。

E-スクーターを再び使用する際は、必ず販売店で修理した後に行ってください。

転倒後は、原則として、E-スクーターのすべての部品（ハンドルバー、ハンドルバーステム、デッキなど）を点検し、必要に応じて交換する必要があります。

 このような部品が破損した場合、交換しないと危険な走行状態、転倒、事故、物的損害の原因となることがあります。

 転倒により電池パックがショートし、発火する恐れがあります。

 転倒や事故の後、E-スクーターは可燃物から安全な距離をとり、1時間ほど屋外に放置してください。

 バッテリーコンパートメントを指で短く慎重に触ってみてください。異常な高温を感じた場合は、E-スクーターをそのままにしておいてください。いかなる理由であれ、使用を続けしないでください。バッテリーコンパートメントが冷えたら、すぐにスクーターを販売店に持って行き、必要な点検をしてもらってください。

 デッキとバッテリーコンパートメントから炎や煙が上がっている場合は、E-スクーターを直ちに停止して、適切な消火剤を使用してください。ドライケミカル、二酸化炭素、大量の水が効果的です。上記のものがない場合は、火が消えてE-スクーターのすべての部品が冷えるまで待ちます。その後、すぐにE-スクーターを専門の販売店へ持って行ってください。周囲の物に延焼する恐れがある場合は、直ちに消防署に連絡してください。

 E-スクーターは、専門のワークショップで点検し、必要に応じて修理した後にのみ再利用してください。

ファンティック製品の保証について

Fantic Motor S.p.A. (所在地: via Tarantelli no. 7, 31030 Dosson di Casier- TV (以下、Fanticと呼ぶ))は、消費者への最終販売者ではありませんが、以下に示す条件の下、認可された技術支援ネットワークを通じて提供されるFantic従来保証という独自の保証で、最終販売者の責任をサポートするつもりでいます。この保証は、指令1999/44/ECに従い、政令206/2005に基づく購入者の権利に追加されるものであり、これを損なうものではありません。

保証内容

Fanticは、その製品の品質、欠陥がないこと、および適切な動作を保証し、いかなる設計または製造上の欠陥を排除することを約束します。

現在の従来の保証の範囲は、欧州連合と米国の領域で販売されているFanticの公式価格リスト内のすべての製品です。

開始と期間:

保証開始日は購入日です。

保証期間は24ヶ月となります。

スペアパーツは、Fantic社を通して最初の購入者への請求書の日付から24ヶ月間保証されます。

バッテリーパックは24ヶ月間保証されます。電池は、保証期間終了時に容量の60%以上を維持するように設計されています。

保証期間中に部品交換した場合は、交換した部品の保証期間が更新されます。

ただし、保証期間中の修理は、製品全体の保証期間を延長または更新するものではありません。

保証の下で交換された部品は、Fanticの所有物となります。

Fanticは、欠陥のある部品とは異なるが、同じ機能特性を持つ部品を保証の下で提供する権利を留保します。

効力

お客様は、購入証明書:購入日およびE-スクーター識別データ(シリアル番号)が記載された請求書または領収書を所持している必要があります。

最初に購入した製品の請求書の日付から36ヶ月以上経過している場合は、Fantic従来型保証を利用することはできません。エンドバイヤーは、製品がFanticの従来型の保証の利点を利用できるかどうかを販売者に確認する責任を負うものとします。

保証とそれぞれの条件は、次の購入者に譲渡することができます。保証期間は、いかなる場合においても、最初の購入日から計算されます。最終購入者は、前所有者から最初の購入の証明を取得する責任を負います。

製品の最初のスタートアップは、Fanticの販売店によって実施されなければなりません。

- 従来型の保証は、以下の条件で失効します:

- 取扱説明書に従わない誤った使用、または製品が設計された目的に従わない使用。

- レースやスポーツ競技での使用、または商業目的での使用(例:レンタル)。

Fanticによって認可されていない人員によって行われた製品の改ざん、不正確な調整または修理。

オリジナルではない、またはFanticが推奨していないスペアパーツやアクセサリーを使用した場合。

定期的なメンテナンス(必要な場合)は、Fanticサービスセンターによって実行されていない。

- 保証期間中、お客様は不適合を発見した日から2ヶ月以内に報告しなければなりません。この期間を過ぎても権利が行使されない場合、その措置は終了するものとします。
- 保証を受けるには、お客様は、購入日を証明する関連する納税証明書を認定サービスセンターに提示しなければなりません。
- 電子商取引/オンラインシステムを通じて購入された場合、保証およびアシスタンスサービス(保証期間中および有償)のもとで撤回権を行使するには、E-スクーターの元の梱包材をお持ちいただく必要があります。オリジナルのパッケージがお客様の手元にない場合、お客様は以下の方法のいずれかを選択することができます。
- 任意の梱包材を使用する(この場合、輸送中の損傷はすべてお客様の責任となります)。

Fantic社にオリジナルパッケージを依頼する(有料で提供)

除外項目

以下の原因による製品の欠陥および/または損傷は、すべてこの保証から除外されます：

使用による通常の磨耗(電気・機械ブレーキ、ホイールなど.....)。

錆、酸化、劣化。

部品に損傷を与える可能性のある不純物/破片を含む液体の使用。

強制的または長期的な運転停止。

- 通常の保守作業。

欧州地域以外の保証について

ヨーロッパ以外の国にお住まいのお客様は、製品に同梱されているFanticの保証書と、保証の対象となる資格を示す関連サービスおよびメンテナンスの記録を提供する責任を負います。お客様がそれを行うことができない場合、販売店はFanticに連絡する必要があります。例外的に、保証期間中の修理代金をお客様にご負担いただく場合があります。このような場合、お客様は修理の請求書、および可能であれば交換したコンポーネントを保管し、お客様が帰国された際に地元の小売店が支払額を払い戻すことができるようにしておく必要があります。

訴訟等について

いかなる法的措置も、トレヴィーゾの裁判所が管轄権を有するものとします。

係争中の法的措置は、依頼者の支払い義務を免除するものではありません。

保証登録用書類

これ以降は、小売販売にのみ適用されます。

本製品は、最終組み立てと必要な調整を行った上でお客様にお届けするものであり、すぐに使用できるものではありません。

特に、納品前に以下の点を確認する必要があるもの：

- ☐ 照明(装着されている場合)
- ☐ フロント/リアブレーキ
- ☐ タイヤのセンタリング確認
- ☐ ハンドルバーとステム(位置とネジの確認)。
- ☐ オープニングシステム(ヒンジ操作)。
- ☐ フットレスト(マットの整合性と位置決め)。
- ☐ ディスプレイと指紋認証ボタン(ディスプレイコントロール)。
- ☐ ネジの接続(締め付けを確認)。
- ☐ バッテリーの充電状況。
- ☐ 試乗の実施

- ☐ マニュアルとの整合性。

補足説明

- ☐ ブレーキシステム
- ☐ その他の確認事項

納車前に何度か試乗していただき、E-スクーターの特性に慣れていただくことをお勧めします。

裏面にあるクーポンを記入します。

ベンダー情報

氏名 _____

住所 _____

郵便番号、市町村、都道府県、国 _____

電話/携帯電話 _____

Fax _____

E-mail _____

場所/日時 _____

署名 _____

ベンダーの捺印と署名

保証登録用書類

お客様情報

氏名 _____

住所 _____

郵便番号、市町村、都道府県、国 _____

電話/携帯電話 _____

Fax _____

E-mail _____

場所/日時 _____

署名 _____



サインする前に裏面をお読みください!



この文書に署名することにより、お客様は、E-スクーターおよびその文書を最適な状態で受け取り、販売店がE-スクーターおよびそれに取り付けられたコンポーネントの正しい使用方法について明確に説明したことを確認します。
